

しゅさい こうえきざいだんほうじん ひめじ し ぶんかこくさいごうりゅうざいだん
主催: 公益財団法人 姫路市文化国際交流財団
(姫路市主催 国際交流スプリングフェスティバル共催)

だい かい 第10回 にほんご 日本語スピーチコンテスト

つたえることば
つたわるきもち
つながるよろこび

ひめじ
姫路の
がいこくじん
外国人による

平成27年3月1日(日)、イーグレひめじ・あいめつせホールにて、姫路市近郊在住外国人による日本語スピーチコンテストを開催しました。第10回を迎える今年は、ベトナム、中国、カナダ、タイ、マレーシア、オーストラリア、台湾出身の14名が集まり、それぞれ個性的なスピーチを発表しました。



こんかい みごときんしょう かがや わたし みにぎ
今回、見事金賞に輝いたのは、「私が見た眞面目の
にほん ちゅうごく こうそ しょうしゅっしん
ある日本」というスピーチをした、中国・江蘇省出身の
しようが しずき にほん いがい にぎ
肖雅さんです。静かだと聞いていた日本は意外にも眞面目
ひめじ あきまつ つう ちいき でんとうぶんか
で、姫路の秋祭りなどを通じて地域のつながりや伝統文化の
けいしょう たいせつ かん
継承の大切さを感じたそうです。



ぎんしょう じゅしょう わたし す まち
銀賞を受賞したのは、「私の好きな町」というスピーチをしたオーストラリア出身
のキャサリン・バーガマイスターさんです。数か月後に帰国を控え、お世話になった姫路の
みんな い きも にほんご かいめ
皆さんに「さよなら」を言いたいという気持ちで日本語スピーチコンテスト2回目の
しゅつじょう き しゅっしんち ひめじ ひかく じさく らくご とい
出場を決められたそうです。出身地アデレードと姫路の比較に自作の落語を取り入れ
どくじ くふう えがお かんきやく ひ き にほんご
るなど、独自の工夫とチャーミングな笑顔で観客を惹きつけました。聴きやすい日本語
いんしょうてき
も印象的でした。



どうしよう じゅしょう あたま つか
銅賞を受賞したのは、「頭を使いましょうよ」というスピーチをしたベトナム出身の
み せきやく
ファムティ・ホアさんです。レストランなどで見かけるマニュアルなどおりの接客や、カーナ
たよ うんてん かれ あ あなま つか にんげん
ビに頼りすぎる運転などを例に挙げながら、頭を使わなければ人間はどうなってしまうの
ぎもん な みな きょうかん え
かという疑問を投げかけ、皆の共感を得ました。



かんきやく とうひょう き しょく じゅしょう
観客の投票によって決まるオーディエンス賞を受賞した
しゅっしん
のは、ベトナム出身のトランティ・タン・フェンさんです。

みずか たいけん
「これはチャンスだ!」というスピーチは、自らの体験をもとに
あか ちからづよ かんきやく こころ
した明るく力強いもので、観客の心をグッとつかみました。



しんさちゅう にほんご がくしゅうしゃ ほこく うた おど はっぴょう ふしまわ
スピーチの審査中は、日本語学習者による母国語の歌や踊りの発表があり、節回し
どくとく かよう うつく ちゅうごくでんどうぶよ
が独特のネパール歌謡、美しい中国伝統舞踊、そしてチームワークが素晴らしい
おど おお はくしゅわお
ベトナムの踊りに、大きな拍手が湧き起こりました。



とうじつ
今日は
ボランティアも
たくさん参加。
みなさん、
ありがとうございました！

にほんじん き にほん よ ふしご てん ばんこくきょううつう かんが かた
日本人の気づかない日本の良さや不思議な点、万国共通の考え方など、スピーチを聞いている私たちにさまざまな
き げんき ゆうき あた き ちょう きかい
気づき、そして元気や勇気を与えてくれるとても貴重な機会となりました。発表者のみなさん、ありがとうございました！